

令和5年度 奈良北高校生限定 夏期特別講座 受講生募集案内③

| | | | | |
|------|--|-------------------------|---------|-----|
| Mコース | 7月24日(月) | 集合 12:50 講座 13:00~15:00 | 3F 大実験室 | 30名 |
| タイトル | バイオサイエンス領域 植物が産生する”薬用成分”の多様性に関する研究 | | | |
| 講師 | 奈良先端科学技術大学院大学 教授 峠 隆之 先生 | | | |
| 内容 | 植物が産生する様々な生物活性物質の産生メカニズムについて、解明研究の歴史と自身の研究を紹介します。高校生以降の自身の経験や研究者になった経緯を含め、理化学研究所での勤務、10年間のドイツでの研究所勤務と海外生活、帰国後の大学勤務の経験に沿って説明したいと思います。分野としては、生物(分子生物学、植物生理学、生化学)、化学(分析化学、合成化学)、薬学(天然物化学)、工学(情報科学)などの融合型の研究になります。 | | | |

| | | | | |
|------|---|------------------------|---------|-----|
| Nコース | 7月27日(木) | 集合 9:50 講座 10:00~12:00 | 3F 大実験室 | 30名 |
| タイトル | 情報科学領域 AIは人の仕事を奪うのか? ~AI時代の人間の役割~ | | | |
| 講師 | 奈良先端科学技術大学院大学 助教 嶋利 一真 先生 | | | |
| 内容 | 最近、ChatGPTが話題になっているようにAIがより身近なものになっています。それと同時に、AIが今後社会にどのような影響を与えるのか?どのような業種が影響を受けるのか?などの議論を見かける機会も増えています。本講義では、すでに様々な業種で取り入れられているAIについてその実例に触れるとともに、AIに対する正しい理解をしていただくことを目的とします。また、研究におけるAIの扱い方や、その適用事例についても紹介を行う予定です。 | | | |

| | | | | |
|------|--|-------------------------|---------|-----|
| Oコース | 7月27日(木) | 集合 12:50 講座 13:00~15:00 | 3F 大実験室 | 30名 |
| タイトル | 物質創成科学領域 物質研究とAI | | | |
| 講師 | 奈良先端科学技術大学院大学 教授 藤井 幹也 先生 | | | |
| 内容 | 近年のAIの急激な発展により、物質研究にもAIを活用する事例が増えています。この講義では、AIが物質研究にどのように有用であるかをお伝えします。また、研究に興味がある学生の皆さんにとっては、大学院とは?博士課程とは?といったことや、研究者としても、企業研究者となるのか、大学での研究者になるのかといった研究スタイルに応じたキャリアがあります。私は今まで、企業で2職種、大学で3職種を経験してきましたので、このキャリアに至るまでの高校生から現在までの悩みや楽しみなどを踏まえながらお伝えします。 | | | |